

カリキュラム

開催時間 13:30～16:30
(まつどみらいカイギ 2024を除く)

●まつど市民活動サポートセンター ◆新松戸市民活動支援コーナー

1	6/25 (火)	*「松戸のいまを知る」～地域社会の変化と市民活動の関わり～	● 阿部 剛 (まつど市民活動サポートセンター)
2	7/9 (火)	「もしも」に備えて「いつものつながり」を作る町会自治会	◆ 神田正昭さん (岩瀬自治会)
3	7/23 (火)	地域共生社会を目指した松戸の取り組み	◆ 松戸市地域共生課 松村大地さん (一般社団法人 Mi-Project)
4	8/6 (火)	子どもと子育てを地域で支える実践から	◆ 山田美和さん (NPO法人 MamaCan) 高橋 亮さん (NPO法人 Matsudo子どもの未来へ With us)
5	8/27 (火)	実地体験オリエンテーションとマッチング	● 実地体験先団体の皆さん
6	9/10 (火)	高齢者が元気に地域で過ごすための暮らしづくり	◆ 松戸市高齢者支援課 中村貴憲さん (八ヶ崎落語研究会)
7	9/24 (火)	障がいがある中で今このまちに暮らす	◆ 新井丈晴さん (ユニバーサル・ピア) 菊田陽子さん (松戸市肢体不自由児者父母の会)
8	10/12 (土)	外国にルーツをもつ人が日本で生きるということ	◆ 上村カルロスさん (NPO法人 AMIGO PROJECT) 松戸市国際推進課/グローバルコミュニティーまつど
9	10/26 (土)	身近な環境アクション ～みんなで考える未来のまつど～	◆ 平野将人さん (一般社団法人銀座環境会議) 佐藤 誠さん/小林美紀さん
10	11/12 (火)	実地体験の振り返り/地域の課題を見える化する手法を学ぶ	● まつど市民活動サポートセンター コーディネーター
11	11/26 (火)	自分の関心テーマを深掘りしてこれからの一歩を見つける	● まつど市民活動サポートセンター コーディネーター
12	12/7 (土)	*まつどみらいカイギ 2024	● 新しい暮らしスタイルを生み出す対話イベント
13	12/17 (火)	協働のまちづくり/想いから事業へ、そしてその先へ	◆ 松戸市市民自治課 二村たかえさん (さくら広場)
14	1/14 (火)	地域と市民活動をつなぐコーディネーターの役割	● 阿部 剛 (まつど市民活動サポートセンター)
15	1/28 (火)	*修了式/自分×地域に関する活動のプレゼンテーション	● —

実地体験期間

修了要件

本塾終了時に以下の条件を満たす方を
本塾修了生として認定いたします

講義・ワークショップ
*印の回を除く
12回のうち6回以上参加

実地体験
2日以上参加

個別面談
コーディネーターとの
面談1回

募集要項・申込方法

対象 地域で活動する意思のある市内在住、在勤、在学の18才以上の方
定員 40名 (申込者多数の場合は選考あり)
受講料 5,000円 ※途中退塾の場合も払い戻しはできません
受講期間 2024年6月25日(火)～2025年1月28日(火)
申込期間 2024年5月16日(木)～2024年6月17日(月) 必着
申込方法 必要事項及びレポートを下記のいずれかで提出
レポートテーマ: まつど地域活躍塾で学びたいこと、体験したいこと (400字以内)

(1) 松戸市オンライン申請システムから(QRから申し込みフォームへ入れます)
・「まつど地域活躍塾受講申し込み」フォームにて必要事項とレポートを入力してください
・オンライン申請システムのトップページからは「手続き一覧(個人向け)」を選択し「活躍塾」と検索してください
※松戸市オンライン申請システムからのお申込みの方に限り、受講料をキャッシュレスでお支払い可能

(2) 申込書をダウンロードしてレポートと一緒に提出
・郵送 ・サポートセンターへ持参 ・E-mailに添付のいずれも可
・申込書はサポートセンターまたは市ホームページよりダウンロード
(サポートセンターでは用紙も配布しています)

2024
6/17[®]
必着!

オンライン申請



お申込み・お問合せ

まつど市民活動サポートセンター

〒271-0094 千葉県松戸市上矢切 299-1 松戸市総合福祉会館 1F

TEL | 047-365-5522 FAX | 047-365-5636

メール | hai_saposen@matsudo-sc.com

(件名に「活躍塾応募の件」とご記入ください)

WEB | <https://mjuku.matsudo-sc.com/>

開館時間 | 月～土曜 9:00-21:00 日曜 9:00-17:00

※第1・3水曜日は休館

主催 | 松戸市・まつど市民活動サポートセンター

(指定管理者: NPO法人まつどNPO協議会)

活躍塾
WEBサイト



まつど市民活動サポートセンターとは

「自分達の地域をより良くしたい!」という
想いをカタチにするために、コーディネーターが
全力でお手伝いしています。2004年の開設以来
様々な市民活動の立ち上げ支援を行っています。
現在では870を超える団体が届出しており、年間
4万人が利用している公設民営の施設です。



センター長 阿部 剛

お気軽に
お声かけください!

まつど 地域活躍塾 MATSUDO CHIKI KATSUYAKU JUKU 2024

2024
6/25[®]
開講!

このまちで、
だれかと自分を
笑顔にしたい。



第8期生 募集

主催 松戸市・まつど市民活動サポートセンター



住むだけの街を、 人生楽しむ街に。

まつど地域活躍塾は、松戸をより暮らしやすく魅力的な街にするために
地域で何か取り組みたいと考えている方のための塾です。
今、松戸市内にはあなたの力を必要としている場所がたくさんあります。
ご自身の経験やスキルを活かして、より良い街づくりに携わってみませんか？

まつど地域活躍塾 3つの特徴

1

松戸市の地域の現状と 可能性が学べる

講義で登壇するゲストや実地体験先は、各テーマの最前線で活躍する方ばかり。いま地域で必要とされている生の声を聞くことができます。

2

コーディネーターが 全力サポート

カリキュラム全体を通して、まつど市民活動サポートセンターで様々な相談に応じているコーディネーターが皆さんの学びを全力でサポートします。

3

地域を楽しむ仲間との つながりができる

同期の絆は塾が修了した後も大きな財産。さらに実地体験などを通して地域を楽しんでいる多くの方々とつながることができます。

こんな方におすすめ



子育てが
落ち着いたので
何か始めたい



定年をきっかけに
これからの生きがい
を見つけない



地域での知り合いや
活動の仲間を
増やしたい

20～80代まで幅広い年齢層の方が受講されています！



活動のイメージを広げる実地体験

講義を聴くだけでなく、実際に市民活動団体の活動に参加します。
地域の居場所・子育て支援・子ども食堂・福祉・環境など多様なジャンルがあります。

【実地体験先例】 認定NPO法人外国人の子どものための勉強会/NPO法人子どもまつど/NPO法人さんま/NPO法人MamaCan/NPO法人さわやか福祉の会松戸くらしの助っ人/NPO法人まつどNPO協議会/NPO法人松戸市障害者団体連絡協議会/NPO法人人材パワーアップセンター わくわくストレッチクラブ/一般社団法人銀座環境会議/一般社団法人Mi-Project/クロダマハウス/グローバルコミュニティーまつど/こがねはら子ども食堂/関さんの森を育む会/とうかつ草の根フードバンク/松戸里やま応援団/まつどゼロウェイスト/まつど地域活躍塾つながりの会/まつどでつながるプロジェクト運営協議会/岩瀬自治会/紙敷中内薄浦町会 など



こちらのインタビューの
ロングバージョンを
活躍塾HPからご覧いただけます



ぼんやり考えていたことが形になり、 居場所も見つけた

まだ元気があるうちに地域で知り合いを作りたい、何か役に立ちたいし自分の居場所もほしいと考えるようになり入塾しました。講座では市内にたくさんの活動があることを知りびっくり！松戸市の印象がぐんとアップしました。何かしたいと思っていて入塾を迷われている方はぜひご参加を考えて頂くと良いと思います。たくさんの人や想いに出会って、安心して学べて、修了後も関係が繋がって広がりますよ。私は同期と始めた「子育て+プラスゆとりにっこり」がとても心地よい居場所になっています。



杉本容子さん(第6期修了生)
#同期の仲間と「子育て+プラスゆとりにっこり」(高齢者が行う子育て支援を目的とした団体)を立ち上げ
#いよいよ2年目!変化の年
#今年是新松戸へ #手芸が好き
#放課後デイでも週2日ほど勤務
#松戸で子育てを経験 #松戸が好きに

行動する勇気をもらせる。 一歩踏み出したい方はぜひ

長年の夢だった大学で日本語教育を学ぶ中、知人からパンフレットをもらい活躍塾に興味を持ちました。多文化共生の講義では具体的なデータが示され、「外国人の子どものための勉強会」の実地体験もまさに実学で大満足。

活躍塾に入らなければ出会えなかった熱意ある方々からは、私も何かできそう?と勇気ももらいました。「やさしい日本語ワークショップ」を始めることができ、行動が変わったと感じます。この先の人生にかけがえのない貴重な体験と目標を得られました。



養老美佳さん(第7期修了生)
#松戸生まれ松戸育ち
#でもサボセンは塾で初めて
#「やさしい日本語」ワークショップはじめました #日本語教育
#上本郷さんさんカフェ常連
#19歳でワーホリで豪州へ
#外国語への興味は子どもの頃から

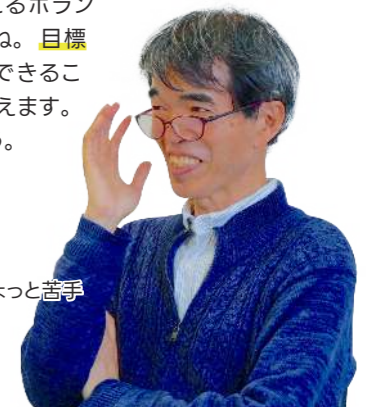
インタビュー 麓 加誉子さん(第4期修了生)

#我が子3人の不登校が活動のきっかけ
#「はらっぱとそらプロジェクト」代表
#居場所と情報提供の活動
#ゆっくりのんびり元気を貯める
#パトラン松戸チームなども
#松戸暦20年 #フリーライター



自分では持てない熱意に 巻き込まれる楽しみも

活躍塾に入る時は目標なんてなかったんです。市民活動ってどんな感じ?と疑心暗鬼ですらあった(笑)。それなのに、実地体験の「さんま食堂」は楽しくて、関わり始めたら面白くなって、こまめで楽しく長く手伝えるとは予想外でした!出かける用事はできるし、体は動かせるし、健康維持にとってもいいです。多少の失敗が許されるボランティアの気楽さも嬉しいですね。目標なんてなくて大丈夫。自分にできることを再発見するきっかけがもらえます。自分のために楽しくやりましょう。



三谷 豊さん(第5期修了生)
#今日あるもので料理をつくる「さんま食堂」(子ども食堂)シェフ
#実は子どもと直接関わるのはちょっと苦手
#松戸の全ての道を歩いて制覇
#グラフィックデザイナー
#息子の不登校を経験
#米ぬかクッキー開発研究中

自分の人生にきっかけと楽しみの 種を蒔いてみよう

介護×落語の活動を広げたくて参加しましたが、視野がググッと広がりましたね。自分は高齢者の問題に悩んでいたのかと思うほど、色々な課題が繋がっていることを知り、それらをなんとかしたい!とエネルギーにあふれた人が松戸にたくさんいて、刺激ももらいました。

生活と地続きの話を多面的に聴けて、難しさを感じませんし、自分にできることが見つかるし、きっかけをたくさん得られます。今すぐの何か、でなくていい。5年後や10年後の人生がきっと楽しくなります。

中村貴憲さん(第5期修了生)

#落語は大学時代から
#「八ヶ崎落語研究会」主宰
#自治会・社協・地域包括支援センター・高齢者サロン等で月2回ほど公演
#現役介護士
#笑いと共に介護体験!を広める
#将来は居場所を作りたい

